refinancier｜融資稟議支援

4つの操作で、根拠の番号つきの稟議書ができます。

登録済みの評価・実績・コベナンツ・取引先を集め、どの記述がどの根拠に基づくかを、稟議書の中でたどれる形にします。

担当者の操作

1 「調査を実行」を押す 待ち時間 約12秒

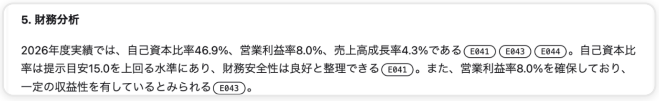
根拠台帳に番号つきで集め、12の観点ごとに判定と要約を出します。判定は理由を付けて上書きできます。

2 審査ポイントに対応を書く 抽出 3〜6秒

規則で抽出した論点に、対応状況（対応済・許容）とコメントを記入します。

3 「ドラフトを生成」を押す 待ち時間 12〜14秒

12節の本文を、根拠の番号つきで作ります。段落ごとに編集・作り直しができます。



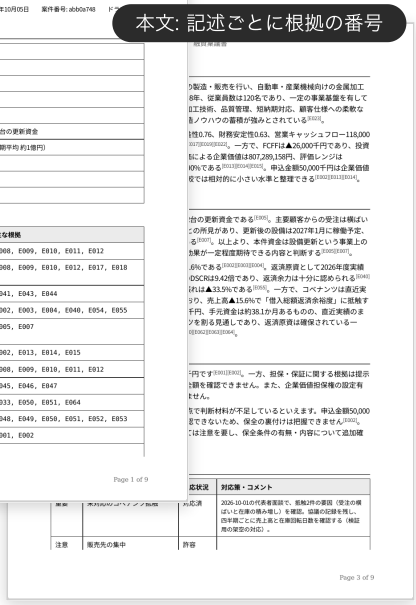
4 チェックして、審査依頼する

本文の番号が根拠台帳にあるか、調査をやり直したあとに本文を作り直したかを、審査依頼の時点でもう一度確かめます。合わなければ受け付けません。

出来上がる稟議書（PDF・Word）

1ページ目: 案件概要と観点ごとの判定

本文: 記述ごとに根拠の番号



末尾: 根拠一覧（値・引用・出典・時点）

12. 根拠一覧

ID	根拠	値 / 引用	出典・時点
E001	案件種別	新規融資	行員入力
E002	申込金額	50,000千円	行員入力
E003	期間	84ヶ月	行員入力
E004	金利	1.6%	行員入力
E005	資金使途	老朽化したマシニングセンタ2台の更新資金	行員入力
E006	返済原資	営業キャッシュフロー（直近3期平均 約1億円）	行員入力
E007	起案者所見	2026-10-01代表者面談。主要顧客からの受注は横ばい。設備更新により不良率の低下を見込む（検証用の架空の所見）。更新後の設備は2027年1月の稼働を予定。稼働後3か月で不良率を再確認する。	行員入力
E008	業種	製造業 > 機械	企業情報

この見本は**全9ページ・根拠64件**。本文の[E051]のような番号が、末尾の根拠一覧の1件1件に対応します。

数字の出どころを追える

「売上高が15.6%減ると、有利子負債/EBITDA倍率の条項に抵触」。この記述の根拠は、ストレステストの結果です。

判定は規則、文章はAI

返済能力・財務・コベナンツ抵触などは規則で判定し、AIは説明文を書きます。融資の可否は判断しません。

人の判断が記録に残る

判定の上書き、審査ポイントへの対応、承認・差戻しの理由は、追記専用の監査証跡に残ります。

操作の流れを、動画でご覧いただけます（約80秒）

右のQRコードから当社サイトへ。稟議書の見本（PDF、全9ページ）は、お問い合わせいただいた方にお送りします。

画面と稟議書はテストデータ（架空の企業・架空の取引先）です。待ち時間は当社計測（2026年10月、テストデータ、各4回の範囲）で、入力・確認・修正にかかる時間は含みません。

株式会社refinancier
Trust Infrastructure for Uncertain Assets
https://refinancier-banks.com
info@refinancier.jp